

特集展示「東海道五拾三次展」開催のお知らせ

平成29年7月25日(火)～8月27日(日)

日ごろの生活を離れ、旅行やレジャーを楽しむ人が多い夏のシーズンに合わせ、江戸の旅をテーマにした特集展示を開催します。歌川広重の保永堂版「東海道五拾三次」の主要作品18点と旅の道具などを通して、江戸時代の旅を紹介します。

ミュージアム・ラボの体験展示コーナーでは、東海道五十三次に関する巨大双六やパズルを設置しています。特集展限定のワークシートも用意しています。江戸時代の東海道の旅風景を体感しながらお楽しみください。

1 会期

平成29年7月25日(火)～8月27日(日)

開館時間: 午前9時30分～午後5時30分

(土曜日は午後7時30分まで、7月28日(金)、8月4日(金)、11日(金)、18日(金)、25日(金)は午後9時まで開館)

* 入館は閉館の30分前まで

特集展開催中の休館日: 7月31日、8月7日・21日(いずれも月曜日)

2 会場

常設展示室 5F

【資料展示】江戸ゾーン「江戸の美(浮世絵の世界・装いとかざり)」・「江戸の四季と盛り場(庶民の旅と祈り)」

【体験展示】ミュージアム・ラボ

3 観覧料 特集展は常設展観覧料でご覧になれます

一般 600円(480円)／大学・専門学校生 480円(380円)／中高生・65歳以上 300円(240円)

* ()内は20人以上の団体料金。消費税込。

* 次の場合は常設展観覧料が無料です。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付き添いの方(2名まで)。

* 毎月第3水曜日(シルバーデー)は、65歳以上の方は常設展観覧料が無料です。年齢を証明できるものをお持ちください。

* 家族ふれあいの日(8月19日・20日)に観覧の、18歳未満の子を同伴する保護者(都内在住)2名の料金が半額となります。

特別展の会期中は、お得な特別展・常設展共通観覧券もございます。(特別展の料金は展覧会ごとに定めます)

* 7月28日(金)、8月4日(金)、11日(金)、18日(金)、25日(金)は午後9時まで開館します。

学生・中高生は学生証提示で午後5時30分～午後9時まで常設展観覧料が無料となります。

4 主催等

【主催】東京都 東京都江戸東京博物館

5 主な展示品



東海道五拾三次之内 日本橋 朝之景
歌川広重/画 天保中期



東海道五拾三次之内 蒲原 夜の雪
歌川広重/画 天保中期



東海道五拾三次之内 荒井 渡舟ノ歌川
広重/画 天保中期図



旅道具
右端から時計回りに 小田原提灯・早道・方位磁石・道中弁当箱・鯨枕・懐中燭台



藍木綿地腰替竹雀文様駕籠舁着
(帯付) 江戸時代後期
(あいもめんじこしがわりたけすずめもん
ようかごかきぎ)



東海道五十三次蒔絵印籠
(とうかいどうごじゅうさんつぎまきえいん
ろう)

6 関連イベント・その他

■ミュージアムトーク

特集展示「東海道五拾三次展」のみどころ

担当学芸員による展示解説を行います。

【日時】7月28日(金)、8月4日(金) 午後4時～(30分程度)

【集合場所】常設展示室5階 日本橋下にお集まりください。



東海道五十三次絵合かるた
歌川広重/画 1852(嘉永5)年

■巨大双六で遊ぼう!

ご観覧の方が遊べる東海道五十三次巨大双六やパズルを設置しています。

【日時】7月25日(火)～8月27日(日)

【場所】常設展示室5階 ミュージアム・ラボ



新板 道中すご六 歌川芳員/画
江戸時代末期

会期中ミュージアム・ラボにて、同
図の巨大双六を体験できます。

■特集展示限定ワークシート

会期中 HP 上に掲載。ダウンロードしてご利用ください。

会期中展示室内でも配布しています。

特集展示「東海道五拾三次展」の広報に関するお問い合わせ

東京都江戸東京博物館 管理課 事業推進係 担当:田中裕二、丸山、長屋

〒130-0015 東京都墨田区横網一丁目4番1号

TEL:03-3626-9907 FAX:03-3626-8001 E-mail:kouhou@edo-tokyo-museum.or.jp